

# 将来を見据えた学びで夢の実現を

法学部長 森川 幸一

法学部というと、法曹（裁判官・検察官・弁護士）になるための学問を修めるところというイメージがありますが、法や政治は社会のいたるところで私たちの生活に深く関わっており、法学や政治学を学ぶことで役に立てる職業も多種多様です。

法律学科で2020年度から導入された履修モデル制（「法律専門職モデル」「公務員モデル」「企業法務モデル」「研究・教育モデル」）や政治学科のコース制（「政治理論・歴史コース」「国際政治・地域コース」「日本政治・政策コース」）は、新入生のみなさんの多種多様な将来目標や興味関心に応じた体系的・効果的な学びの道筋を提供します。

また、法科大学院や大学院への進学を希望する優秀な学生向けに3年次卒業の制度を設け、学部3年＋大学院2年の計5年で修了できる途を開くことで、高い目標と強固な意志をもって自分の夢を実現したいと思っている人をサポートします。